

全コース 選択 生態園の「夏」を発見・博物館バックヤードツアー

日時：平成30年7月24日（火）9：40～14：40 場所：千葉県立中央博物館

講師：千葉県立中央博物館 教育普及課 上席研究員 林 浩二 先生

連日の猛暑により、 講座内容が博物館内の活動に変更



研究員の先生による博物館の展示説明



「自然と人間の関わり
展示室」の中で、興味を
持ったものを1枚のレ
ポートにまとめ、1分間
で発表します。

興味を持った展示について調べる



クイズを交えながら発表



午後には発表のほかに、
博物館のバックヤードも
案内していただきました。

収納庫の大きさを実感し
たり、専門書ばかりを集
めた図書室の見学をし
たりしました。

恐竜の企画展を行っている最中だったので、標本を
運んできた箱の大きさを見たり、大きな標本を部屋
まで運ぶためのエレベーターや標本の防虫処理の話
を聞いたりできました。

防犯カメラの位置を特定できないように写真撮影は
NGということも教えていただきました。



発表する側も聞く側も真剣

【受講生の感想】

- ・展示品がとても興味深いものばかりでした。発表をするので、構想を練り、どうやったら1分間でできるかを考えました。発表の仕方などをしっかり考えられました。他の人の発表を聞いて、その展示品の内容を深めることができました。
- ・展示をじっくりとみて、なぜ今と昔の環境状態が変わってしまったのか、改善するために自分たちでできることは何か考えながら内容をまとめることができました。また、中央博物館にはいろいろな資料があることがわかったので、今後の研究などに活用したい。
- ・生物の見方についてヒントを得た。日本の生物は弱いと思っていたけれど、海外で猛威をふるっていることに驚いた。